

第一部 イエスカノーカ

序章 開戦前後……………9

第一章 初砲火

- (一) 割りきれない疑問……………16
- (二) 戦場の写真……………22
- (三) 英国機の標識……………27
- (四) 黒い閃光……………34
- (五) 機銃の雨……………44

第二章 砲声の中

- (一) 逆光線の影絵……………50
- (二) 友軍の墓標……………54
- (三) 野戦料理……………61
- (四) 軍国恋愛論……………64
- (五) 満月の夜行軍……………70
- (六) 零距離射撃……………75
- (七) 重砲の兵隊……………81

第三章 敵前渡過

- (一) 父母への遺書……………87
- (二) ジョホルの闇……………90
- (三) 担架の列……………93
- (四) 無念の思い……………101
- (五) 金髪の一束……………105
- (六) 黒と白の風景……………109

第四章 白旗の会见

- (一) オー、ゴッド……………116
- (二) 背後の敵……………121
- (三) 崩れ落ちる兵士……………125
- (四) 負傷兵の叫び……………129
- (五) 生命の執着……………136
- (六) 世紀の会談……………139
- (七) 夕映えの残光……………144

第二部 《古い手帖》

(一)	從軍手帖	153
(二)	駆逐艦「神風」	156
(三)	幌筵の銀嶺	167
(四)	蒼白き月光	191
(五)	敵寒の孤島	207
(六)	暗黒の氷海	226

写真提供*雑誌「丸」編集部・戸塚岩夫・著者